

自転車利用実態定点調査票

No.	走行空間				車種	雨天		危険運転行為										
	歩道	車道	歩道	車道		雨	雪	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転	危険運転
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		
16																		
17																		
18																		
19																		
20																		
21																		
22																		
23																		
24																		
25																		

調査日時： 平成 年 月 日 ()
 実施： ()
 調査時間： ~

<調査票>

[コメント]

◎走行空間においては、車道走行率は、12～40%と多岐にわたるが、平均すると 23%程度である。

依然、歩道を通行する自転車が多く、今回も全体の 7 割程度を占めている。同一地点（個別データ）においても、午前と午後で異なったデータとなっている。

◎危険運転行為は、肩に荷物(121 件)・ハンドルに荷物(70 件)・片手運転(51 件)・立ち漕ぎ(31 件)過重積載(27 件)・歩道上でのスピードの出しすぎ(15 件)・携帯電話を使用しながらの運転(11 件)の順となっている。その他として(ジグザグ運転・脇見運転など)計 41 件ある。

【総合】

今回は、平成 26 年度第 3 回目の調査となり、7～9 月分の 3 ヶ月期間で様々な点で比較してみた。

・利用者別 今回は、午前・午後共、利用者の比率は、ほぼ同程度であり、前回までの午後の 7 割水準をかなり上回った。

- ・左側車道走行率 今回(22.8%)は、3ヵ月間中では下位で、8月(28.2%)・7月(25.3%)・9月の順
さらに、午前でも、今回(26.3%)に対し、同様に、下位で、8月(29.3%)・7月(28.7%)・9月の順
また、午後も同様に、今回(19.8%)が下位で、8月(26.4%)・7月(19.9%)・9月の順

- ・子乗せ自転車 今回(24.4%)は、3ヵ月間中では上位で、9月・7月(15.6%)・8月(15.4%)の順

- ・電動自転車 今回(38.5%)は、3ヵ月間中では上位で、9月・8月(29.2%)・7月(27.8%)の順

- ・危険運転行為 上位3件別では、今回の[肩に荷物・ハンドルに荷物・片手運転]は、8月と同内容であり、7月の[片手・スピード出しすぎ・立ち漕ぎ]での3ヵ月間の共通項目は、片手運転だけ1種類となっている。
一方、下位3件別では、今回の[過重積載・歩道上でのスピードの出しすぎ・携帯電話を使用しながらの運転]に対し、8月は、[過重積載・スピード出しすぎ・立ち漕ぎ]7月は、[ハンドル荷物・過重積載・携帯電話]となり共通項目は、過重積載の1種類だけとなっている。
なお、今回も、肩に荷物・ハンドルに荷物だけで、全体の半数を占める形となった。(危険防止の観点から籠の装備や荷台に装着等の必要性がある)

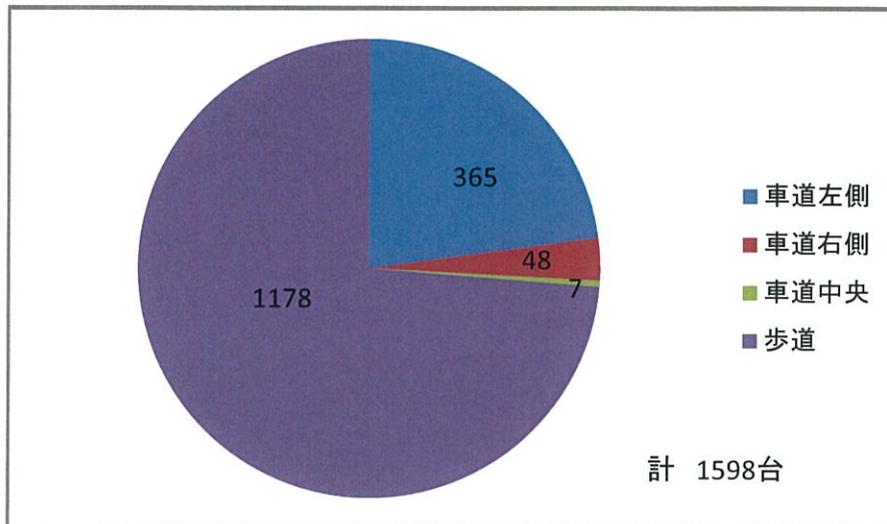
- ・その他の危険運転行為 共通項目は、ジグザグ運転・脇見運転等(何れも歩道上)だが、今回、子乗せ後部席に荷物掛け・子供前抱え運転・飲料運転等が発生した。

子乗せ後部席に荷物を掛ける事は、もし、気が付かない間に落下して、歩行者や自転車等に迷惑(通行障害・事故起因等)を及ぼしかねないので、基本、止めた方が望ましい。

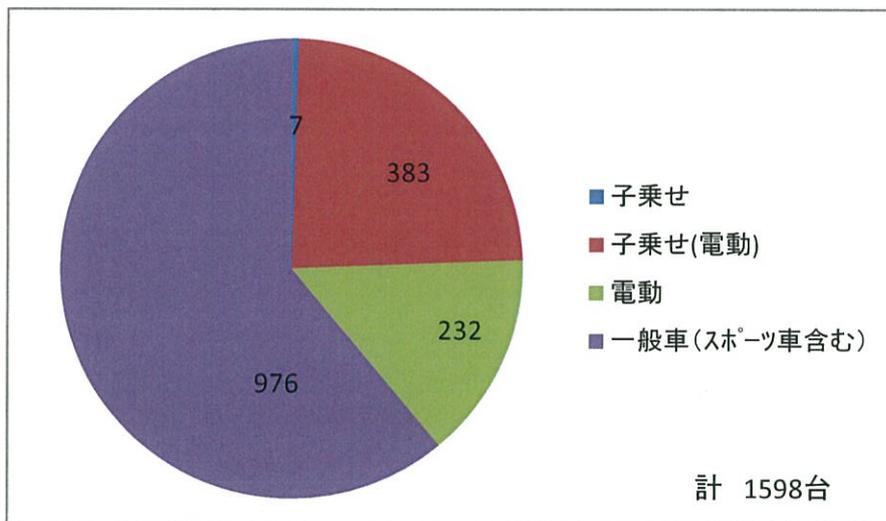
同様に子供前抱え運転も危険であるので、座席を確保するか極力行わないことが望ましい。

雨天時での調査は、今回 2 日間(9/11・25)だったが、今回は、前回までと異なり、傘さし運転者が合羽着用者を上回る結果となってしまった。

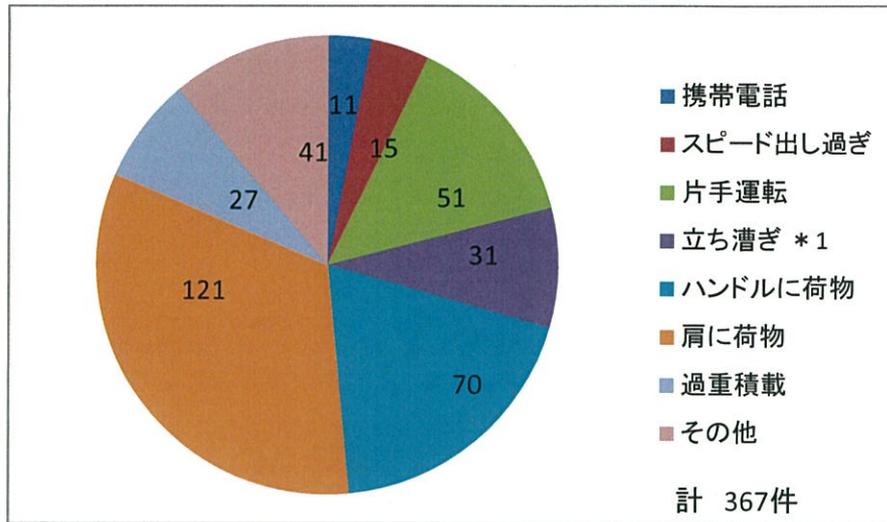
要因として 9 月 11 日の当日は、突然の大雨ということもあり、自転車利用者も総勢 9 名と少なく合羽を用意する状況でなく、とりあえず傘にて対応したのではないかと思慮される。



走行空間

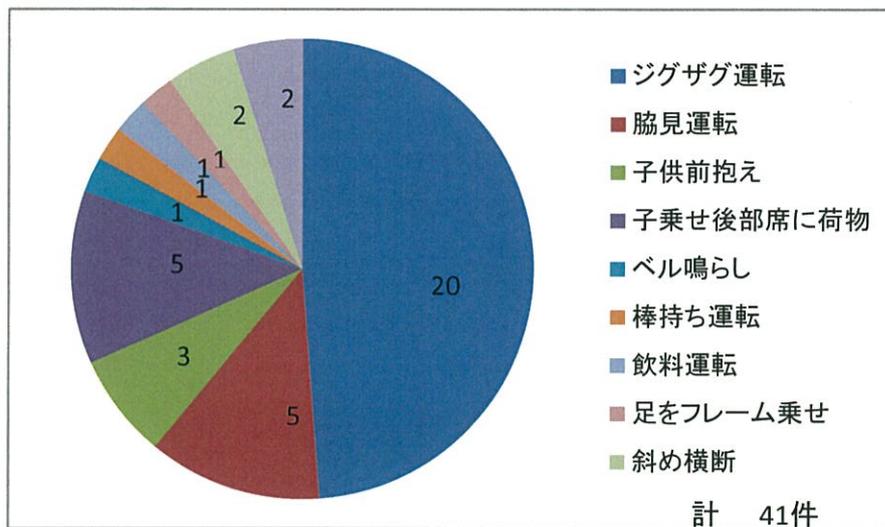


車種

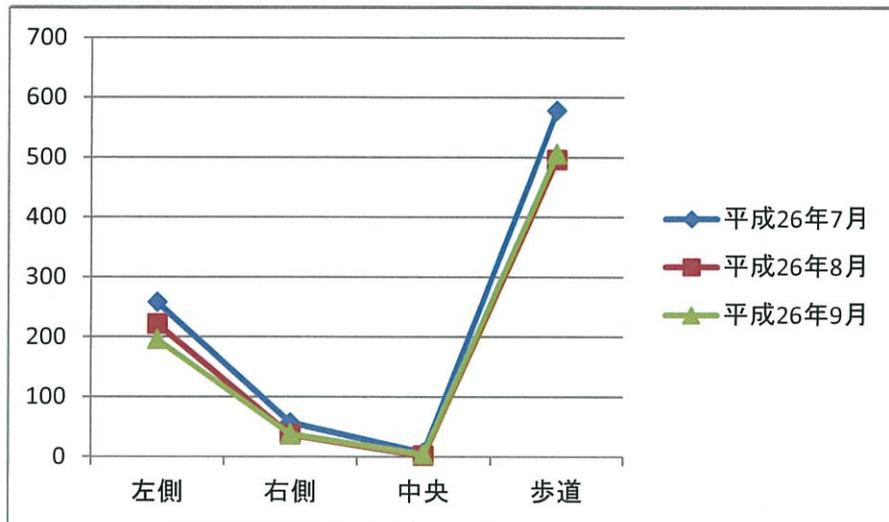


危険運転行為

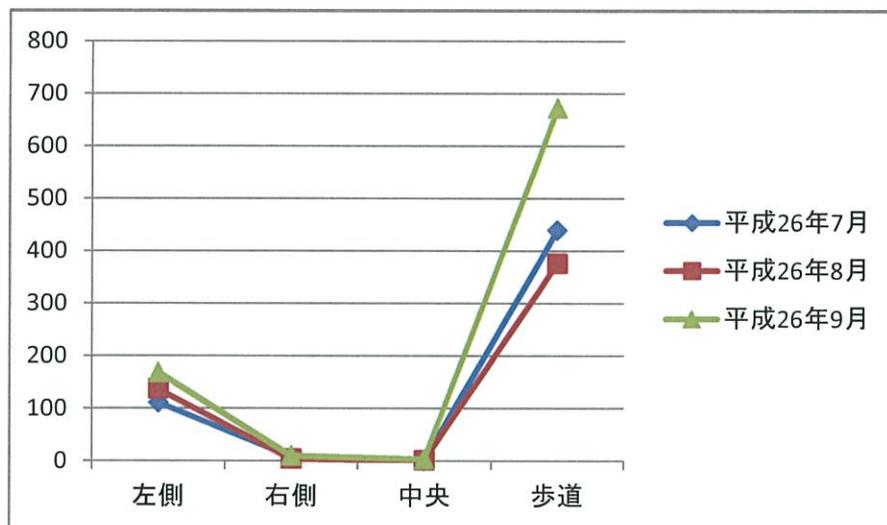
* 1 比率内訳: 上り坂26・下り坂5



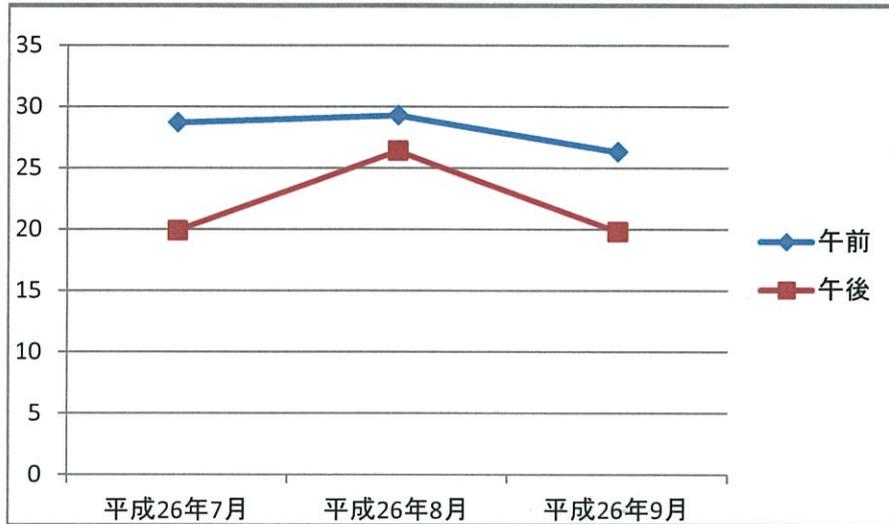
その他の危険運転行為内訳



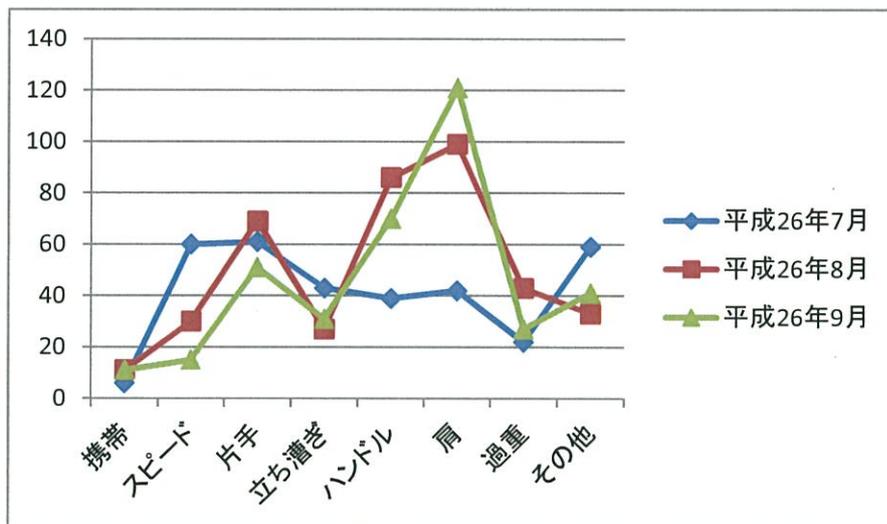
走行空間 午前 (台数)



走行空間 午後 (台数)



車道左側走行率 (%)



危険運転行為 (件数)